

令和2年度 教育センターだより

第1号

川越市立教育センター

TEL 235-7591

FAX 230-1023

e-mail kyoiucenter@city.kawagoe.saitama.jp

かしの木

各学校では一斉登校が始まり、子どもたちの活気のある声が戻ってきました。新型コロナウイルス感染症拡大に係る緊急事態宣言は解除されたものの、引き続き感染予防対策を行うことや子どもたちの心のケアが必要になります。当教育センターで行われる教員としての資質・能力を向上させるための研修においては、現在、研修会の内容に応じて延期や中止、資料送付等の対応を行っているところです。

本号では、「初任者研修」、「オンライン活用のためのICT研修会」についてご紹介します。

初任者研修開講式

5月27日(水)に令和2年度初任者研修開講式及び第1回、第2回機関研修が、教育センターにて行われました。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、小学校と中学校を別会場に分けて行い、計60名の初任者が、教師としての第一歩を踏み出しました。

第1回機関研修では、新保正俊教育長が「初任者に期待すること」と題した講話を行いました。初任者は、「人を育てることで一番大切なことは、愛情である。『よくなりたい思い、どの子にも』そこから、子どもを愛し、可愛く思い、好きになるのだ」という最高の教員になるために大切な姿勢について学びました。



<初任者の感想より>

これからの未来を歩んでいく子どもたちのために、長年の実践と研究で積み重ねて作られた「川越市学力向上プラン」を基に、授業実践を行い、同僚や先輩方からの指導を頂きながら、心温かな信頼される教師になれるよう努力して参ります。

<初任者の感想より>

講話の中で新保教育長が仰った「教育は愛である」の言葉が非常に印象に残りました。子どもたちに愛情をもって教育活動を行うために、まずは自分自身が「時を守り、場を清め、礼を正す」を徹底していきます。

第2回機関研修では、本市教育委員会指導主事が「服務規律と不祥事根絶」、「学級経営の基礎・基本」について講義を行いました。講義を通して、初任者は服務の実態や教職員事故防止、学級経営の在り方についての理解を深めることができました。



<初任者の感想より>

今回の講義を聞いて、「その行いが子どものためになるのか」と自分に問いながら職務に臨むことを決めました。常に、教師としての自分の行いを見直すことで、教職員事故を起こすことがないよう子どもの成長に力を尽くします。

<初任者の感想より>

学級経営は土台づくりが重要となることが分かりました。そのためにも、子ども一人一人を理解することが必要であると感じました。よりよい信頼関係を築くことができるよう、積極的に児童とコミュニケーションをとることを心掛けていきます。



● 第1回オンライン活用のためのICT研修会

研修目的

- 新型コロナウイルス感染症拡大の第2波・第3波に備えて、オンラインで教育活動や職務を実施できるよう技能の向上を図る。

5月22日(金)に第1回オンライン活用のためのICT研修会が開催されました。市内教職員112名が学校からオンラインで参加し、各校のオンライン活用の効果的な事例や活用上の留意点を共有しました。

新宿小学校「朝の会等、児童とつながる取組について」、仙波小学校「臨時休業中の課題に対する振り返りについて」と題し、2校が取組事例を紹介しました。

<小学校の参加者の感想より>

臨時休業中、児童と触れ合うことができない状況下、相手の顔を見て声を聞いて、つながりをもてることは素晴らしいことだと思います。

<中学校の参加者の感想より>

今後どのようにしていくか読めない状況でツールの活用法を学ぶことができたことが非常に大きかったです。

研修の欠席届は電子メールでご提出ください

すべての研修会は、原則として全日程の出席をお願いします。やむを得ない理由で欠席する場合は、**所属長から電話等で連絡の上、各研修の各所管課所に電子メールで提出**をお願いします。「研修会(欠席・遅刻・早退)届」(様式3)は、desknet's NEO「文書管理」にあります。